

将来に向け戦略的な交流を展開することで、国際的な存在感を高めていく静岡県の地域外交。今回は、今後も一層の経済成長が見込まれる東南アジア地域との交流を紹介する。

東南アジア事務所を拠点に

静岡県は地域外交基本方針で重点地域の1つとしている東南アジア各国と幅広い分野で交流を深め、同地域からの内需の取り込みや交流人口の拡大を通じて、本県の活性化へつなげようとしている。交流の柱は観光、経済、教育・文化の3つだ。

東南アジアは、今後も高い経済成長が期待できる地域であるため、県産品などの販路拡大という「市場の伸びしろがある」とともに、本県が有する「ものづくり」の特性を活かせる地域として注目されている。中長期的な視点では、経済活力の取り込みを図る交流の拡大による航空路線の就航促進を目指している。こうした状況を背景に、平成25年には、従来からの経済分野に加え、観光、教育・文化の分野にも対応するため、それまでジェットロ

シンガポール事務所内に入居していた本県の東南アジア事務所を、単独の事務所として移転開設した。また、同年にタイ国政府観光庁と「観光振興策の相互協力にかかわる趣意書」を取り交わし、平成27年には知事を団長とする訪問団を同国へ派遣。静岡の魅力アピールし、同国における本県の知名度向上と観光誘客を促進させた。

東南アジアからの観光客が増大

本県では人口減に伴う国内観光客の減少を補うため海外からの誘客に取り組んでいる。県内に宿泊する外国人の数は堅調に伸びている。中でもタイは平成27年と平成22年を比較すると、その増加率は223.4%と、過去5年間で2倍以上の飛躍的な伸びを見せている。要因としてタイの経済が好調であること、富裕層が拡大していること、親日家が多い

きたが、本県はその動きをさらに加速させ、通商の促進へ導く狙いがある。

企業の海外展開を具体的に支援するのはタイ、インドネシア、ベトナムに設置した「東南アジアビジネスサポートデスク」だ。同地域への進出や貿易に関する現地情報の収集、提供を行うとともに、現地でのコンサルティング、視察、商談同行などによって、市場開拓や海外展開を後押ししている。

さらに県内においても進出に関連する初歩的な疑問から専門的なコンサルティングまで幅広く対応する「海外展開コンサルティング事業」を行っており、主な対象国は中国、タイ、インドネシア、ベトナム、インドの5カ国だが、他の国に關しての相談にも対応している。その他、現地のジョブフェアへの出展支援や、海外大学からの学生を受け入れ県内企業で研修を行う「ビジネスインターンプログラム」の実施など、人材獲得に向けた支援も進めている。

教育・文化交流の促進

教育・文化交流の分野において

は、シンガポールでの日本語スピーチコンテストやベトナムやタイとの少年サッカー国際交流試合の支援、インドネシアやタイからの留学生誘致などに取り組んできた。また、アセアン各国の高校などで日本語教育を支援する「日本語パートナーズ」派遣事業では、事業実施主体である国際交流基金への支援、県内高校生が県内企業のシンガポールやタイの海外工場での就業体験等を通じ、国際感覚を身に付けること等を狙いとした高校生海外インターンシップの実施など、この分野での人材交流を促進させていく方向だ。

観光、経済、教育・文化の3本柱で進む静岡県と東南アジア地域の交流。2015年末にはASEAN経済共同体が発足し、人口ではEUを上回る一大経済圏となった。同地域の経済はこれから一層活性化されると見込まれるので、静岡県の魅力の更なるPRに務め、東南アジアの経済活力を取り込んでいく方針だ。

経済成長で加速する多面的な交流が、静岡県のプレゼンスを向上。

こと、平成25年7月からの訪日ビザ免除などが挙げられる。県では更なる誘客を図るため、観光連絡調査員をタイのバンコクに配置し、旅行会社への継続的な情報発信とネットワークづくりに取り組んでいる。また、国内のランドオペレーター（宿泊や交通手段など滞在時の地上手配をする企業）を対象としたファムトリップ（旅行事業者の現地視察ツアー）などを通じて本県の観光情報を提供するなど、タイ市場の訪静旅行需要の拡大に努めている。

現在、東南アジアからの観光客数は団体ツアーに支えられているが、さらに、増加が期待できる個人観光客を取り込むため、今後本県は魅力的な観光プログラムの造成の促進、外国語対応や2次交通のネットワーク化などの受入体制を整備しつつ、マスメディアやSNSなどを活用して情報発信の多角化を進めていく構えだ。

企業の東南アジア進出を支援

ものづくりにたけた静岡県の企業は以前からタイ、ベトナム、インドネシアなど様々な地域に進出し



タイのトッププロモーションにおける観光PRイベントで本県の魅力を語る川勝平太静岡県知事。



本県が推進する「ビジネスインターンプログラム」で静岡県経済産業部を表敬訪問したタイの学生。



ベトナム・ハノイで行われたジョブフェア。静岡県と県内企業5社がブースを出展して、本県企業の海外展開をアピールした。